

【記載例】損益計算書・法人用（様式第16号）

様式第十六号（第四条、第十条、第十九条の四関係）

※この様式は法人用です。個人事業主の場合は様式第19号を作成してください。

損 益 計 算 書

自 令和 6年 4月 1日
至 令和 7年 3月 31日

(会社名)

新潟県庁建設株式会社

「直前3年の各事業年度における工事施工金額（様式第3号）」の工事施工金額の合計欄の金額と一致

完成工事原価報告書の完成工事原価と一致

給与等の勘定科目のうち、「事務関係使用人」のものは従業員給料手当に計上

給与等の勘定科目のうち、「役員」のものは役員報酬に計上

各科目は千円未満を切り捨てて記入

合計欄は、各科目を円単位で足し上げた額について、千円未満を切り捨てて記入
※各科目は千円未満切り捨てで記入するため、各項目を足し上げた額と合計欄は一致しない場合があります。この場合の調整は不要です。

		千円	
I	売上高		
	完成工事高	137,000	
	兼業事業売上高		137,000 ①
II	売上原価		
	完成工事原価	100,008	
	兼業事業売上原価		100,008 ②
	売上総利益（売上総損失）		
	完成工事総利益（完成工事総損失）	36,992	
	兼業事業総利益（兼業事業総損失）		36,992 ③ (=①-②)
III	販売費及び一般管理費		
	役員報酬	11,001	
	従業員給料手当	3,002	
	退職金	103	
	法定福利費	1,104	
	福利厚生費	605	
	修繕維持費		
	事務用品費	1,001	
	通信交通費	502	
	動力用水光熱費	203	
	調査研究費	1,004	
	広告宣伝費	105	
	貸倒引当金繰入額		
	貸倒損失		
	交際費	1,001	
	寄付金		
	地代家賃	1,602	
	減価償却費	1,003	
	開発費償却		
	租税公課	504	
	保険料	805	
	雑費	2,000	
	営業利益（営業損失）		25,546 ④
			11,446 ⑤ (=③-④)

【記載例】損益計算書・法人用（様式第16号）

IV 営業外収益			
受取利息及び配当金	201		
その他	502	703	⑥
V 営業外費用			
支払利息	300		
貸倒引当金繰入額			
貸倒損失			
その他		300	⑦
経常利益（経常損失）		11,849	⑧ (=⑤+⑥-⑦)
VI 特別利益			
前期損益修正益			
その他			⑨
VII 特別損失			
前期損益修正損			
その他			⑩
税引前当期純利益（税引前当期純損失）		11,849	⑪ (=⑧+⑨-⑩)
法人税、住民税及び事業税	3,001		
法人税等調整額		3,001	⑫
当期純利益（当期純損失）		8,848	⑬ (=⑪-⑫)

完成工事原価報告書

自 令和 6年 4月 1日

至 令和 7年 3月 31日

（会社名）

新潟県庁建設株式会社

I 材料費		40,001	
II 労務費		5,003	
（うち労務外注費			
III 外注費		35,002	
IV 経費		20,002	
（うち人件費	10,001		

完成工事原価

損益計算書の完成工事原価と一致

100,008

千円

給与等の勘定科目のうち、「現場労務者」のものは労務費に計上

給与等の勘定科目のうち、「技術関係使用人」のものは経費に記入